

事業所における 自己評価結果(公表)

公表:平成 年 月 日 事業所名 こどもサポート教室「きらり」豊川校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		法令を遵守したスペースを確保しております。	
	②	職員の配置数は適切である	3	1	法令で必要とされる配置をしています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	視覚的にも理解できるようお子様が動きやすいように配慮しています。	エレベーターの設置・段差等ないようになっていますが手すり必要な配慮について検討していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		空気清浄機の設置・おもちゃの毎日の点検 個別支援室の確保	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	1		月1回の職員会議と必要に応じて会議を実施しております。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		保護者様に満足度アンケートを実施し業務改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		当社HPにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2		現在は、利用者・社内の2者評価をとっております。第三者による外部評価については、実施の予定はありませんが、今後必要に応じて検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		外部研修 内部研修に継続的に参加しています。	参加した研修が事業所内に反映できるよう事業所内研修に力をいれていきます。
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		計画期間ごとにアセスメントを取ったうえで個別支援計画を作成しています。	

の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		統一したアセスメントシートを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		アセスメントを元に優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。	各関連機関とも連携を深め支援計画作成に努めてまいります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	1	月ごとの支援内容を各週ごとの取り組みを話し合い日々の担当が課題に取り組んでいます。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1	季節ごとの行事等取り入れチームで立てた立案を日々の担当が取り組むことで支援に変化を持たせています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4		集団療育をおこなっておりますがアセスメントを元に個別支援もとりいれながら支援計画を策定しています	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1	3		活動プログラムを立案するときと個々の確認が主となって写っている状況です。朝礼時の確認とともに視覚化し常に確認できるようにしていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	3		現在必要に応じて話し合いをしておりますが支援終了時に情報共有できるようにつとめていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	毎回指導記録をとり成長にあわせた指導内容の改善につなげています。	

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		定期的にモニタリングを行い 計画の見直しをおこなっております。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	児童発達管理者とともに 支援スタッフが参加できるよう努めています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1	地域の支援機関と連絡を取り 保護者様に適切な情報提供をしております。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		4	対象児童なし	医療職スタッフがいない為 医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては 主治医等のご意見を確認したうえで慎重に判断してまいります。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		4	対象児童なし	医療職スタッフがいない為 医療的ケアが必要なお子様については主治医等のご意見を確認したうえで慎重に判断してまいります。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		保護者さま了解のもと 保育園を訪問して お子様の様子を見せていただいたり情報共有 相互理解をはかっております。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		保護者さま了解のもと 小学校の訪問時ワーカーさんへの支援の情報提供 交換体制作りにつとめています。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	外部専門家による研修や教材 プログラムの監修をおこなっております。	常勤指導員のみでの参加になっており すべての指導員にいきわたるよう事業所内研修を充実させてまいります。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		4		児童館・公園・校外学習等で接する機会がありますが

					交流できる機会がもてるよう努めてまいります。
--	--	--	--	--	------------------------

保護者への説明責任等	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	3	治自体・市内の事業所の主催する研修等に参加しております。	児童発達支援管理責任者のみ(豊川市内に2校あるため1校のみの参加)の参加になり情報が共有できていませんでした。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		支援終了時 送迎時にフィードバックの時間を設けております。また毎回の支援の様子をお手紙という形で届けさせていただいております。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	2		市内でおこなわれている 母子通園 親子支援等情報提供してまいります。また ペアトレーニングについても 職員が研修に参加できるよう努めてまいります。
	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	2	契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要事項を掲示しております。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		アセスメントを元に総合的な支援方針を示し 長期目標 短期目標をしめしながら 保護者様の同意をえております。	
③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		主に支援後のフィードバックの時に相談におうじております。事業所内においても随時相談におうじております。	保護者様と職員との連携の場として「ママ・カフェ」を実施しました。まだ 取り組みはじめてばかりですが 定期的に取り組む 子育ての悩みを支援していける場に定着させていきます。	
③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	1	年に数回 保護者様同士の連携の場として イベント型の支援に参加して頂いております。	「ママ・カフェ」等を通じ 保護者様同士共通の悩みを解決するなかで 保護者様同士の連携を強めて頂きます。	

					父母会等の活動につなげています。
③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		事業所内に担当者をおき 申し入れに対して迅速に対応しております。また社内においても迅速に対応しております。	
③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月の活動予定・行事予定については文面で案内しております。また きり新聞を発行し 活動内容等発信しております。	
③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	3	1	個人情報は持ち出さない事 必ず決まった場所(鍵付き書庫)にしまうよう等事業所内で徹底しております。	紙媒体以外の情報 写真 SNS等の取扱いにも注意していかなければならない。
③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		お子様・保護者様の状態に応じて意思疎通・伝達等を実施しております。	
④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		地域の方に理解を深めていただけるような行事 研修会などの開催に取り組んでまいります。
非常時等の対応	④⑪ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		職員間でのマニュアルの読み合わせを実施し どの職員からも保護者さまにお伝えできるようしております。	
	④⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		月に1度の避難訓練を実施しております。	保護者さまも参加していただける避難訓練を実施できればと考えております。
	④⑬ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		体験時・契約時に確認させていただいております。	
④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		すべてのお子様について確認しており	現在対象児童がいませんが主治医との連携をとり

				ます。基本 自宅から持ってきたもの以外の飲食は禁止しており お弁当 おやつ等の交換も禁止しております。支援の中での調理の際には事前の確認をおこなっております。	対応できる体制を整えてまいります。
④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		報告書を作成・保管し 必要に応じて事例検討し 職員間で共有しています。	
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		社内研修で対応の統一を行うとともに外部研修に参加し 事業内に反映できる研修を実施しております。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		マニュアルを策定し 保護者様には契約時に丁寧に説明しております。書面にて同意を頂くようにしております。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 ことほサポート教室「きらり」豊川校

保護者等数(児童数) 5 回収数 5 割合

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	1		1			法令で必要とされる配置をしております。専門性に関しては 職員の研修の参加できるよう努めてまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	1				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1	1				
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	1	1				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1	1				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1	1				
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1	1				
	⑨	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		1			児童館・公園等せつする機会がありますが交流できるよう努めてまいります。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1		1			一つずつ保護者様の確認を得ながら丁寧に説明します。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか						
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	1		1			市内で行われている母子通園 親子支援等の情報提供

								ペアレントトレーニングへの研修の職員の参加できる体制を整えていきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	1	1				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1			1		支援後 送迎時にフィードバックのできない保護者さまには 面談の機会をつくってまいります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1			1		保護者様の支援参加の機会等設け 保護者様同士の連携をはかれるよういたします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1			1		文面での支援内容・お願いごとが多くなってしまいがちでしたので 事業所内相談等の体制の周知をはかっていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1			1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1			1		HPに掲載されていることをお伝えします。w
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1	1				紙媒体における情報だけでなく写真・SNS等の取扱いにも十分気を付けます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1	1				問い合わせ時の対応にとどまらず 契約時に説明をしていきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1				防災訓練の報告は次月の予定表でしておりますが さらにわかりやすくお伝えしていきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	1	1				楽しみにしていただける活動プログラムにとりくんでいきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	1			1		満足していただけるよう保護者様との連携をとりながら支援にとりくんでいきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。